

# MINORU NEWS

東村山市議会議員 渡辺みのる活動報告



## 不安定な今だから憲法9条の役割を発揮しよう 軍拡で平和は作れない

岸田政権は、日本の安全保障政策を大幅に転換することを、閣議決定で決めてしまいました。また、5年間で43兆円という軍事費(防衛費)の大幅増額も計画しています。

岸田政権が進めようとしている軍拡では、アジアの平和は作れません。日本が一部の国を念頭に軍備を拡大すれば、相手国にとっての脅威となり、相手国は日本に対抗するために更なる軍拡を進めます。軍的緊張を高めることにしかありません。

また、日本が攻撃されていなくても敵基地を攻撃できるという、日本が培ってきた専守防衛を大転換する内容を閣議決定だけで決めてしまうという事も、国民や国会を無視する重大な行為です。

さらに、岸田首相は軍拡のための財源を「国民が自らの責任で負担」するように求めています。給料があがらずに、コロナと物価高騰で打撃を受けている日本経済と国民生活を、破たんし追い込むだけです。

情勢が不安定な今だからこそ、憲法9条を持つ日本の役割が問われているのではないのでしょうか。みなさんと一緒に、軍事ではなく外交で平和と安定を築く政府に変えていきたいです。



## 子どもたちにもう一人保育士を

今、保育士の配置基準の改善を求める声が大きく広がっています。「子どもたちにもう一人保育士を!」を合言葉に、全国でアピール宣伝が行われています。

日本の保育士の配置基準では、保育士一人に対し、0歳児3人、1・2歳児6人、3歳児20人、4・5歳児30人で、5歳児の配置基準は74年前から変わっていません。

各保育園では、国の配置基準ではまともな保育ができないために、独自に保育士を加配して対応しています。しかし、国などからの補助金は配置基準を基に支給されるため、保育士一人当たりの給与が少なくなる傾向が生まれています。

子どもたちが安全に過ごし、愛されながら成長できる保育園にするためにも、配置基準の早急な改善が必要です。

東村山市議団ホームページを開設しました!  
各市議個人のページもご覧になれます。  
<https://jcp-higasimurayama.net/>



YouTubeやってます! →

チャンネル登録もお願いします!



シリーズ

## SDGsって何？⑮

人間が汚染し、危機に追いやってきた海を回復させることは、人間社会の持続可能性だけでなく、環境負荷の低減の

海は「生命の源」と言われていますが、その海を人間は酷使し続けてきました。海洋汚染や海洋資源の乱獲・乱用などです。

地球規模で海の環境や海洋資源を保全していくためには、国際的な協力が不可欠です。先進国が率先して対策を講じて、途上国にも資金や技術の援助を行うことも必要です。

SDGs(持続可能な開発目標)の17の目標の13番目は、海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で治ようするです。

現在、海洋プラスチックや海洋資源の枯渇など、問題視され始めていますが、途上国などでは対策が後手に回っています。



お困りのことなどお気軽にご相談ください。

## ■東村山市議団法律相談

場所：東村山市役所 日本共産党控室

日時：毎月第1水曜日(月により変更有)

※要予約のため、渡辺までご連絡ください。

## ■しんぶん赤旗をお読み下さい！

日刊紙 月額3,497円

日曜版 月額 930円

お申込み、お問い合わせは

渡辺みのるにご連絡ください。

## 渡辺みのる子育て日誌⑳

長女は、よく言えば集中力がある、悪く言えば周りが見えていない、という所がある。

先日、アレルギーのある次女に、給食の代替品を持たせるのを忘れてしまい、そのお詫びとして回転寿司に行くことになった。

仕事から帰ったらすぐに向かうために、家にいる長女と次女に支度をしておいてもらおうと、長女連絡をしたが電話にもメールにも無反応。

そこで妻は、長女が使っているゲームの使用制限をかけ、使えない状態にした。すぐに長女から、「ゲームできないんだけど。なんで？」と連絡があった。

なんという頭脳プレー。

ここまでせずとも電話くらいには出てほしいものだ。

Twitter



Facebook

